

日 程 表

楽しく学ぶ地域政策づくり講座

1 研修のねらい	政策形成の意義や基礎的な手法の修得とまちづくりの見方・考え方の学習を通して、地域政策づくり能力の向上を図る。		
2 対象者（予定人員 30名）	政策形成能力の向上を必要とする職員		
3 研修の概要	地方行政を取り巻く環境の変化を認識し、自治体に求められている「政策形成」とは何か、どのようにあるべきか、どのように進めていくべきかを学習します。また、グループ討議では「まちづくり」をテーマとして、実際に即した政策研究を行なうことにより、体験的に地域政策形成の視点・留意点を理解していきます。 あわせて、地域政策を発信する手段の広報について、チラシ・ポスター等を持ち寄り、自治体の広報戦略の重要性について実務的に学んでいきます。		
4 日 程	平成30年 5月23日（水）～ 5月25日（金） [2泊3日]		
	時間割 講師		
1 日 目	10:00～10:30 開講式	あし 有限会社 苺コミュニティ研究所 代表取締役 浦野 秀一 氏	
	10:30～12:00 1. 講義 「地方自治を取り巻く環境の変化」		
	13:00～17:00 2. グループ討議 1 「地域が抱えている問題を先取りする」 ワークショップ「政策づくりの実習①」 ・人口推計から地域の問題を読み取り、対応策を考える。 ・グループ発表と政策ディベート ・講評と解説		
	9:00～12:00 3. 講義 「地域政策＝まちづくりの見方・考え方」		
	4. グループ討議 2 「テーマに基づく地域政策の検討」 ワークショップ「政策づくりの実習②」 ・テーマは、前日のディベートの内容をふまえて決定 ・グループ発表と政策ディベート ・講評と解説		
	13:00～15:00 5. 講義 「NPM(新公共管理論)にもとづく行政経営」 「地方自治新時代に求められる自治体職員の能力」		
15:00～17:00 6. グループ討議 3 「これからのまちづくりはどうあるべきか」 ワークショップ「政策づくりの実習③」 ・ブレインストーミング ・カードづくり			
2 日 目	9:00～12:00 7. グループ討議 4 「これからのまちづくりはどうあるべきか（つづき）」 ワークショップ「政策づくりの実習④」 ・寄せられた意見(ミーズ)から共通の期待(ニーズ)を発見する		
	13:00～16:00 8. グループ討議 5 ・グループ発表と政策ディベート ・講評と解説		
	9. 総括講義 「地方新時代における住民・議会・行政の関係」 「これからの自治、自治体職員のあり方」		
	16:00～16:30 アンケート、事務連絡		
	3 日 目		